



健康づくりでポイントがたまる！ ～おおぶ一生元気ポイント～

毎日の地道な努力が必要な「健康づくり」。皆さんは、「面倒くさい」「大変」と思っていませんか？ でも、健康づくりで「ポイント」がたまって、市内のお店でサービスが受けられるとしたら…。「おおぶ一生元気ポイント」は、皆さんの心身の健康につながる活動がポイントになる一石二鳥のお得な制度です。おおぶ一生元気ポイントを活用して、楽しみながら健康になりましょう。

今回は、市内在住、在勤、在学の方なら誰でも参加できる、おおぶ一生元気ポイントについて紹介します。

その1 ポイントをためよう！

①**ポイント対象事業に参加** 市主催のイベントや教室、健診など、子どもから高齢の方まで参加できるメニューを豊富に用意しています。対象事業に参加するごとに1ポイントたまります。

③**健康づくりグループ活動に参加** 友人や職場の仲間、趣味のグループなどで「健康づくりグループ」として市へ登録すると、その活動に応じてポイントがたまります（詳細は、本紙14ページへ）。

②健康づくりチャレンジに参加

個人で健康づくりの目標を設定し、1カ月間取り組みます。その内容を記載したチャレンジカレンダーを提出すると3ポイントたまります。

- 詳細は、広報おおぶやホームページ、イベント案内チラシなどでお知らせします。
- ためられるポイントは、年間1人30ポイントまでです。

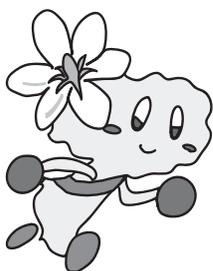
その2 ポイントを使おう！

①**3ポイントたまったら** ポイントカードを健康増進課（保健センター内、※）または健康都市推進課（※）に提示すると「あいち健康づくり応援カード～まいか～」がもらえます。「まいか」をまいか協力店に提示するとサービスが受けられます（「まいか」は県の健康マイレージ制度です）。

②**10ポイントたまったら** ポイント交換協力店の指定サービスと交換できます。指定サービスには、お店の自社ポイントとの交換やお買い物代金からの割引など、さまざまなサービスがあります。

③**来年度はダブルチャンス！** 協力店でポイントを指定サービスと交換した方の中から、さらに抽選で豪華景品が当たるダブルチャンス！ 平成30年2月末頃までに協力店で交換された全てのカードを市で回収した上で、抽選により豪華景品を進呈します。

※協力店や指定サービス、ダブルチャンス抽選の詳細は、4月1日以降の市ホームページをご覧ください。



今回のポイント

4月1日(土)からは「おおぶ一生元気ポイント2017」として新しいカードでポイントをためてね！ 今年度のポイントは、3月末までにお店でポイント交換してね！ 来年度はダブルチャンスで、楽しみも増えてワクワク倍増！

健康推進課 ☎(47)8000

ツイッターで健康情報、健康推進課のイベント情報を配信中！ https://twitter.com/kenko_obucityにアクセス

組織名の後に(※)があるものは、4月1日(土)以降の新組織名です。



子どもから高齢者まで、誰もが幸せに^{よわい}年齢を重ねられる「^{こうれい}幸齢社会」。その実現を目指す取り組みの中で、皆さんの健康・長寿づくりをお手伝いするイベント・セミナー情報やサービス開発などについてご紹介します。

NEWS

医療・福祉分野への技術開発に向けて ～義肢製作所の製造工程から得る参入ヒント～

2月16日、ウェルネスバレー推進協議会は、ものづくり企業の医療・福祉分野参入のヒントを探るため、義肢装具等の製造販売企業、株式会社松



▲福祉用具の製造工程を見学

本義肢製作所(小牧市)の見学会を開催しました。

福祉用具の製造工程を見学することができる貴重な機会に、大府市・東浦町のものづくり企業9社が参加しました。義肢装具の進歩は目ざましく、装着者の負担軽減のため新たな素材や技術が開発されています。



▲意見交換会の様子

見学後、参加企業はそれぞれの持つ優れた技術をPRし、福祉用具の製造に生かすための工夫などについて意見を交わしました。

EVENT

健康がテーマのフェス開催!

～あいち健康プラザで『メディアスマチフェス』～

健康料理のふるまいや高齢者見守りシステム体験など、健康にちなんだ楽しい催しがあいち健康プラザで開催されます。

ウェルネスバレー推進協議会もブース出展します。薬草茶の試飲やアロマオイル体験、ヒノキのコースター作りなどの楽しい企画です。ステージイベントなどもあるのでぜひお越し下さい。



▲パパイヤ鈴木さんも来場します



ご家族皆さんで楽しめるイベントです。お待ちしております!

(担当 山川さん)

日時 3月25日(土) 10:00～16:00

場所 あいち健康プラザ

問い合わせ 知多メディアネットワーク ☎0120(23)7707



ウェルネスバレーのイベント情報 3月

下記以外にもさまざまなイベントが開催されています。詳細は、各施設のホームページなどをご覧ください。

プラザ春まつり

キッズダンスステージ、人気キャラクターグッズが当たるスタンプラリーなどのイベントです。

日時 5日(日) 10:00～16:00

所・問 あいち健康プラザ ☎(82)0211

木工教室～竹灯籠づくり～

石ヶ瀬川ライトアップ夜桜で使用する竹灯籠を作ります(参加費300円/個)。

日時 5日(日) 10:00～15:00

所・問 ウッド・ビレッジ ☎(45)6224

健康づくりウォーキングイベント

健康寿命とウォーキングについて講義を受けたあと、実技を行います。

日時 8日(日) 10:00～12:00

所・問 あいち健康の森公園 ☎(47)9222

スプリングフェスタ～ふれあい感謝祭～

マイ健康度チェック、薬草茶の試飲、ホルンの演奏などのイベントです。来場者の皆さんへプレゼントもあります。

日時 11日(土)・12日(日) 10:00～16:00

所・問 あいち健康の森薬草園 ☎(43)0021

地産地消マルシェ@大府駅

新鮮野菜やクッキーなどが販売されます。

日時 26日(日) 9:00～12:00

所 JR大府駅東ロータリー前

問 農政課(野菜販売) ☎(45)6225

商工労政課(雑貨など販売) ☎(45)6227

春の特別展示「漂流記～ふしぎな不思議な島の旅」

修行の旅に出発して、「みんなの島」にたどり着こう(就学前児無料)。

日時 18日(土)～31日(日) 9:30～17:00

所・問 あいち健康プラザ ☎(82)0211

～ウェルネスバレーとは、あいち健康の森とその周辺地区を指す総称です～

ウェルネスバレー推進室 ☎(45)6255

<http://www.city.obu.aichi.jp/wv/>



市民がまちの魅力を発信

まちかど特派員レポート

今月のレポーター

大府の「旬」を届けています

毎月1日号の「広報おおぶ」に掲載されている「まちかど特派員レポート」のコーナー。市民の皆さんに親しまれる広報紙を目指し、このコーナーが始まったのが平成9年10月1日号。今年で20周年を迎える歴史あるコーナーなのです。この間、私も含めて46人の特派員が、市政に関することや地域の話題など、その時々の大府市の「旬な」姿をお届けしてきました。

ところで皆さんは私たちまちかど特派員がどのように選ばれて、どのような活動をしているかご存知ですか？今回は、私たちの活動を紹介したいと思います。

まちかど特派員は市民の公募で選ばれます。性別や年齢、職業はさまざまで、文章を書いた経験が少ない方でも大丈夫です。任期は4月から翌年3月までの1年間ですが、2年以上務めることもできます。テーマは基本的に特派員が好きなものを取り上げることができます。

レポートの作成は、市の広報担当者との打ち合わせから始まります。どのようなテーマを取り上げるか、いつ、誰を取材するかなどを決めていきます。取り上げるテーマに悩んだときは、担当者が話題を提供してくれることもあります。テーマや取材先が決まると取材開始。希望をすれば取材先に担当者が同行してくれるので、とても心強いです。

取材が終わると、いよいよ記事を書き始めるのですが、ここからが私たち特派員の一番の苦しみどころ。取材先で出会った人たちの思いや表情など、皆さんにお伝えしたいことはたくさん頭に浮かぶのですが、それを文字にするのはとても大変。パソコンに文字を打っては消し…画面とにらめっこをする時間が続きます。何とか記事が完成すると、まちかど特派員と広報担当者の打ち合わせで記事の読み合わせを行います。

伴友貴恵

取材を通して出会った多くの人や、いろいろな考え方は私にとって大変貴重なものとなりました。
吉田町在住。



▲特派員の取材の様子

ここでは全員が意見を出し合い、出来上がった記事を修正していきます。自分一人では考えつかなかった意見がたくさん出てきて、とても参考になります。時には全ての意見を反映することができなくて悩むこともあります。自分が考えた記事に他の特派員の意見が加わり、より良い形になって広報に掲載されたときは何とも言えない達成感を味わうことができます。

特派員を務めていてよかったことは、私が知らなかった大府市に触れることができたことです。私は、市民活動の最前線や日本語を学ぶ外国人の一生懸命な表情、インターネットを使った確定申告などを取材させていただきました。どれも身近にあるものばかりですが、特派員になっていなければ触れる機会はなく、とても貴重な体験になりました。

今回の広報では、まちかど特派員の募集記事が掲載されています(14ページ)。きっと新たな出会いや発見ができると思います。皆さんもまちかど特派員になって「旬な」大府を届けてみませんか。



大府の元気な若者を紹介

New Face! OBU

大府市で自分の お菓子屋さんを開きたい

花井 美菜さん(米田町・26歳)

店舗を持たず、お菓子の個人店としてオーダーメイドの注文を受けたり、米田町の麦畑や市内外のイベントでお菓子を販売するパティシエール(女性のお菓子職人)の花井さん。「素朴で、また食べたいとお客さんに思ってもらえるようなお菓子を作っています」とこだわりを話します。子どもの頃からお菓子屋さんに憧れていた花井さん。「笑顔があふれるアットホームなお店を、いつか大府市で開きたいです」と目標を話します。



- ◆好きなこと お菓子作り(好きなことが仕事なので毎日楽しく過ごしているそう)
- ◆大府の思い出の場所 母校の大府高校



みんなに

ごあいさつ



いつも元気
いっぱい!

浅田 稜士さん

平成27年12月7日生まれ
裕亮さん(父) 温登さん(母)

愛嬌たっぷりの元気な男子です。

少し人見知りですが、畑によくいるのでお声掛けお願いいたします。

皆さんよろしく願いいたします!

問 広報室 ☎(45)6214



いきいき

シルバーライフ

桃木 道雄さん(東新町・78歳)

東山児童老人福祉センターの将棋クラブ「龍」で子どもたちを指導する桃木さん。「将棋は勝負事ではありますが、勝ってもおごらず、負けた相手の気持ちを思いやるように指導しています」と話します。教え子たちについて桃木さんは「人を思いやる心を、大人になっても持ち続けていてほしいです」と期待します。



▲教え子と指導対局する桃木さん(写真奥)。

Q&A

Q 元気の秘訣は？

A 趣味を持って活動することです。私の場合、趣味である将棋で頭を使うので、それ自体が、認知症の予防になっていると思います。

Q 日々の楽しみは？

A 教え子たちと指導対局していると、思わぬ手を指してくるときがあります。そういうときに子どもたちの成長を感じ、うれしくなります。

平成28年中の交通事故発生状況

平成28年中の県内の人身事故件数は4万1551件で対前年比2818件減少しました。交通事故死者数は212人で対前年比1人減少しましたが、14年連続全国ワースト1位となっています。愛知県の交通事故死者数は減少傾向にあるものの、全国的には突出している状況です。



市内では人身事故は432件、物損事故は2887件発生しました。人身事故件数は減少したものの、全体の事故件数は増加しており、引き続き注意が必要です。

横断歩道上の事故をなくそう！

横断歩道は自動車と歩行者が交わり、重大な事故が発生しやすい場所。横断歩道を横断しようとする歩行者がいる場合に一旦停止をするのは運転者の義務です。横断歩道付近では細心の注意を払いましょう。歩行者も左右の安全確認をお願いします！



安心安全かわら版

生活安全課 ☎(45)6221

協力 東海警察署

めざせ交通事故死 ワースト1返上！

事故の防止は一人一人の心がけ

<運転者>

早めのライト点灯を心がけ、確実に一旦停止を！

<歩行者>

薄暗い時間は特に注意！ 反射材などを活用し、目立つ工夫を！

■相談事例(40代・女性)

娘が中学受験のため、学習塾に通い始めた。何回か通ってみたが、先生の対応や指導内容が思っていたものと違ったため、退塾を申し出た。塾側がすぐには応じてくれないのだが、途中でやめることはできないか。

■事例に関するアドバイス

- 学習塾の契約は、契約金額が5万円を超え、かつ契約期間が2カ月を超える場合は、契約書面を受け取った日を含めて8日間はクーリング・オフすることができます。
- クーリング・オフ期間が過ぎ、すでに指導を受け始めている場合は、2万円または1カ月の授業料相当額のいずれか低い額を解約料として支払うことで中途解約ができます。
- 指導内容などに不満があるため解約したいという相談が多く寄せられています。指導方法が子どもに適しているか、契約する前に納得がいくまで十分に確認しましょう。また、解約時の取り扱いについても契約する前に書面で確認しましょう。



消費生活相談

商工労政課 ☎(45)6227

指導方法が違う！ 学習塾の解約をしたい



■消費者ホットライン ☎188

■市消費生活センター ☎(45)4538

編集者の
ひとりごと

編集雑記

どぶろくまつりに娘2人と自転車で行って来ました。鳥居の前には屋台が立ち並び、娘たちのテンションも上々でした。しかし、赤い顔をした「狸々」が現れると、下の子は「帰りたい」と半泣き状態に。その後は、娘の視界に狸々が入らないよう気をつけながらまつりを楽しみました。娘に笑顔が戻り、家に帰ろうとポケットに手を突っ込むと「自転車のカギがない」。私は半泣き状態で歩いて帰りました。(太)

日本で子育てをする外国人(後編)



国際交流員/エレン・ウー

日本で4人の子どもを育てる日系ブラジル人の小高三輪さん。彼女は、異国での子育てで悩んでいることがあります。

小高さんは簡単な漢字しか知らないため、日本人の保護者と同じように、小学校に通う子どもの宿題を見てあげることができません。小高さんはそのことが子どものハンデになっていないか心配しています。日本語は話せても、漢字が分からないために、教科書の音読や漢字ドリルなどの宿題を見てあげられないことが外国人家庭にはあるようです。ブラジルで大学を卒業している小高さんは、子どもにも大学に進学してほしいと考えていますが、外国人の高校進学率は高くありません。教育への関心が高く、学ぶことの大切さを理解しているにもかかわらず、外国人の高校進学率が低いのは、言葉の壁のために、勉強の進みに遅れが生じているからではないでしょうか。このことを私たちは見過ごしてはいけなかったと感じました。



▲宿題を行う小学1年生の長男健太さん

料金受取人払郵便



差出有効期間
平成29年4月30日まで
(切手を貼らずに
お出しください)

郵便はがき

4 7 4 8 7 9 0

〈受取人〉
大府市役所
秘書広報課広報室 行



広報おおぶ「みんなの声」専用はがき

年齢 / 歳 性別 / 男・女

広報おおぶの今後の編集や企画に活かしていきたいと思っています。
ご意見をお聞かせください。

問 広報室 ☎(45)6214

「みんなの声」使い方

- 1 広報紙から切り取ってください。
- 2 アンケート欄に記入してください。
- 3 半分に折り内側全面をのり付けしてください。
- 4 ポストに投函してください。

Q1 今回の広報おおぶで、文字・色・構成などについて、見やすいと思った記事、見にくいと思った記事とその理由をお聞かせください。(下表の番号を記入してください。複数回答可)

見やすい() 見にくい()

理由

Q2 今回の広報おおぶで、「面白い・役に立った」と思った記事とその理由をお聞かせください。(下表の番号を記入してください。複数回答可)

面白い・役に立った()

理由

Q3 今後取り上げてほしい企画や広報おおぶへのご意見・ご要望をお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。 1117

【この号の内容】 ①輝く大府人 ②特集「特別指令! ファイアー-Xとともに火災に備えよう」 ③市政news ④情報パック ⑤けんこう豆知識 ⑥ウェルカム ウェルネスバレー ⑦まちかど特派員レポート ⑧みんなにごあいさつ ⑨New Face! OBU ⑩いきいきシルバーライフ ⑪安心安全かわら版 ⑫消費生活相談 ⑬Ellen's Corner ⑭おおぶのさくらまつり ⑮その他

破線に沿って切りとり、半分に折り、内側全面をのり付けして投函してください。